

1 【所蔵条件の絞り込みを理解する】(テキスト第3講「3. 検索の実際」から)

問題:

「土俵の世界」(どすこい社)の所蔵一覧を見ると、150件の所蔵があった。ここから68巻1号を所蔵する図書館を検索する正しい方法はどれか。

1. HLV=68:1
2. HLYR=68
3. HLV=68*
4. HLV=68(1)

解答: 4

解説:

巻号による限定検索にはHLVを利用します。HLV=68(1)とすることで、検索結果を確実に絞り込むことができます。HLV=68:1やHLV=68*は誤った記述です。また、年次による限定検索には、HLYRを利用します。HLYRには、必ず4桁の西暦年を入力します。

2 【検索用インデクスと検索キーについて理解する】(テキスト第3講「5. 検索キー」から)

問題:

総合目録データベースでタイトル「日本民族学会論文集」を検索する場合、該当書誌が【ヒットしない】検索キーの組み合わせはどれか。

条件

- (a) TITLE=「民族 学会 論文集」
- (b) TITLE=「ミンゾク ガッカイ」
- (c) TITLE=「日本民族」
- (d) TITLE=「日本民族学会*」
- (e) TITLE=「日本民族 民族学会」

1. (a) (b)
2. (a) (c)
3. (b) (d)
4. (c) (e)
5. 全てヒットする

解答: 4

解説:

タイトルの検索用インデクスは、分ち書きの単位(原則単語)によるヨミに対応して作成されるので、文節「日本民族」や「民族学会」は無効です。(a) (b)は分ち書きの単位の検索キーの論理積、(d)は末尾に*(アスタリスク)をつけタイトルの冒頭からの前方一致検索なのでヒットします。

3 【書誌流用入力(初号なし)を理解する】(テキスト第6講「4. 書誌流用入力(和雑誌・初号なし)」から)

問題:

手元に図(上)のような雑誌(「どすこい通信」第8号, 初号及び終号は所蔵せず)がある。総合目録データベースを検索したところ, 参照データセットにししか書誌データがないことがわかった。図(下)の参照データセットの書誌データから流用入力して書誌データを作成した場合, 正しい修正の仕方はどれか。

どすこい通信
第8号
昭和60年2月号
両国出版

TR: どすこい通信||ドスコイ ツウシン
VLYR: 1号(昭59.6)-
PUB: 東京 : 両国出版 , 1984-

- NOTE フィールドを追加, 他のフィールドは修正しない。
NOTE: 記述は JAPAN MARC による
- NOTE フィールドを追加, VLYR フィールドを削除, PUB フィールドの初号出版日付を削除する。
NOTE: 記述は 8号(昭60.2)による
VLYR: _____
PUB: 東京 : 両国出版 _____
- NOTE フィールドを追加, VLYR フィールドのデータと, PUB フィールドの初号出版日付は補記に修正する。
NOTE: 記述は 8号(昭60.2)による
VLYR: [1号(昭59.6)]-
PUB: 東京 : 両国出版 , [1984]-
- NOTE フィールドを追加, VLYR フィールドを修正, PUB フィールドの初号出版日付を 8号の出版日付に修正する。
NOTE: 記述は 8号(昭60.2)による
VLYR: 8号(昭60.2)-
PUB: 東京 : 両国出版 , 1985-

解答: 2

解説:

初号以外の号による書誌流用入力では, PUB フィールドの出版日付と VLYR フィールドの巻次・年月次は記入できません。

4 【書誌流用入力(初号なし)を理解する】(テキスト第6講「4. 書誌流用入力(和雑誌・初号なし)」から)

問題:

記述根拠号によって記入できる項目とできない項目の説明文で, 【 】に入る正しい言葉の組み合わせはどれか。

初号も終号も所蔵していない場合は, 【 (1) 】や【 (2) 】は記述できない。

- (1) ISSN (2) 責任表示
- (1) 出版者 (2) 出版年
- (1) 巻次・年月次 (2) 出版年
- (1) 責任表示 (2) 出版者

解答: 3

解説:

雑誌の書誌データは, 初号や終号によってのみ記述できるフィールドがあります。流用入力時に, 参照データセットのデータに記入されていても, 初号が手元になればこれらのフィールドのデータ要素を削除しなければならぬことに注意しましょう。

5 【書誌流用入力(初号なし)を理解する】(テキスト第6講「4. 書誌流用入力(和雑誌・初号なし)」から)	
<p>問題: 初号も終号も所蔵していない場合の書誌記述についての説明文で、【 】に入る正しい言葉の組み合わせはどれか。</p> <p>【 (1) 】は、出版年に対応する年を数字4桁で記述するが、初号がない場合は、推定可能な部分までを数字で記入し、不明部分のみハイフン(-)で記入する。 表紙がある雑誌での、本タイトルの情報源は、和雑誌は【 (2) 】、洋雑誌は表紙が原則である。</p> <p>1. (1)出版年(PUBDT) (2)奥付 2. (1)刊年1(YEAR) (2)表紙 3. (1)年月次(VLYR) (2)題字欄 4. (1)刊年1(YEAR) (2)背表紙</p>	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 雑誌の書誌データは、初号や終号によってのみ記述できるフィールドがあります。流用入力時に、参照データセットのデータに記入されていても、初号が手元になればこれらのフィールドのデータ要素を削除しなければならないことに注意しましょう。 記述の情報源も、フィールドごとに規定があり、和洋では異なる場合もあります。記入にあたっては、テキストの付録13「情報源一覧」等を参考にしましょう。</p>
6 【書誌流用入力初号あり/初号なしのケースで、注記すべき事柄について理解する】(テキスト第6講「3. 書誌流用入力(和雑誌・初号あり)」および「4. 書誌流用入力(和雑誌・初号なし)」から)	
<p>問題: 雑誌の書誌データで必要な注記についての説明文で、正しいものはどれか。</p> <p>1. 記述根拠号が初号ではない場合は、NOTEに記述の根拠にした号についての注記を行う。 2. 出版者が途中で変更になった場合、最新の出版者をPUBフィールドに記述し、変更前の出版者を注記する。 3. 所蔵していなくても、流用元の参照データセットの書誌データの巻次・年月次(VLYRフィールド)はそのままにするが、巻次・年月次は参照データセットによることを必ず注記する。 4. 和雑誌の初号の裏表紙に欧文タイトルがある場合は、NOTEフィールドに注記する。</p>	<p>解答: <u>1</u></p> <p>解説: 雑誌では、注記も重要なフィールドです。記述根拠号が初号ではない場合は、まず記述根拠号の注記を記入します。 責任表示や出版者も、記述根拠号と異なっていたら、変更になった巻次・年月次とともに注記します。 ただし、注記に記録されていても検索キーは作成されません。その他のタイトルは、VTフィールドに記入します。</p>
7 【書誌流用入力を理解する】(テキスト第6講「2. 書誌流用入力(和雑誌・初号なし)」から)	
<p>問題: 書誌流用作成に関する記述として正しいものは次のうちどれか。</p> <p>1. 参照データセットから流用作成をすると、参照データセットのデータが修正される。 2. 参照データセットから流用作成をすると、総合目録データベースに新たに書誌が登録される。 3. 参照データセットから流用作成したデータは、参照データセットから削除される。 4. 総合目録データベースのデータを流用作成すると、総合目録データベースのデータが修正される。</p>	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 参照データセットのデータを直接編集することはできません。 編集して保存すると総合目録データベースに新たに書誌が作成されます。これを書誌流用入力といっています。</p>

8 【書誌新規入力の原則を理解する】(テキスト第6講「9. 書誌新規入力の手順」から)	
<p>問題: 次の文章の空欄に当てはまる, 正しい言葉はどれか。</p> <p>「書誌新規入力とは, 総合目録データベースにも参照データセットにも【 】データが存在しない場合に行うものである。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一致/類似 2. 所蔵 3. 著者名典拠 4. 統一書名典拠 	<p>解答: <u>1</u></p> <p>解説: 総合目録データベースにも参照データセットにも一致/類似データが存在しない場合に新規入力を行います。総合目録データベースに一致データがあった場合は決して新たにデータを作成してはいけません。(重複書誌になってしまいます。)</p>
9 【書誌新規入力の原則を理解する】(テキスト第6講「10. 書誌新規入力(和雑誌・初号あり)」から)	
<p>問題: 書誌新規入力に関する記述として, 正しいものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 書誌新規入力は, 必ず初号を確認してから行う。 2. 総合目録データベースにない場合, 参加館は情報源を国立情報学研究所に送付し, 書誌データは国立情報学研究所が作成する。 3. 書誌新規入力のときは, 所蔵登録をするかどうかは参加館が自由に決めてよい。 4. 書誌を登録した時は必ず国立情報学研究所へ報告する。 	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 総合目録データベースに該当する書誌データがなければ, 参加館が手元の資料をもとに書誌データを作成します。書誌データを作成した場合, 必ず所蔵登録も行います。また, 忘れずに情報源を添えて国立情報学研究所に報告してください。</p>
10 【初号や終号に基づいて書誌を入力する時, 正しく巻次・年月次が記入できる】(テキスト第6講および補講1「巻次・年月次の記入法」から)	
<p>問題: 図(初号)を基に記述した巻次・年月次(VLYR フィールド)で, 正しいものはどれか。 (△は半角スペースを示す。)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">Contemporary literature</p> <p style="text-align: center;">Volume XX Number 1 January 2009</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 1. Vol. △XX, △no. △I△(Jan. △2009)- 2. Vol. △20, △no. △1△(Jan. △2009)- 3. V. △20, △n. △1△(2009. 1)- 4. Volume△XX, △number△I△(January△2009)- 	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 巻次・年月次(VLYR フィールド)の記入方法は, 原則として目録対象資料に表示されているとおりを, 記述文法に従って記録します。例外として以下の4点を覚えておきましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 数字・数詞はアラビア数字に変換 (2) 和雑誌では, 巻次の「第」は省略 (3) 和雑誌では, 年月次の元号は頭1字に短縮し, 「年・月・日」などの年月日数値に付随する文字は省略 (4) 洋雑誌では, AACR2 の標準的略語・大文字使用法を適用

1 【初号による雑誌書誌修正のポイントを理解する】(テキスト第7講「3. 書誌修正(初号)」から)

問題:

初号による雑誌書誌データの登録に関する説明として、【間違っているもの】はどれか。

1. 初号と終号が手元にある場合は、VLYR フィールドに初号および終号の巻次・年月次を記入する。
2. 初号による書誌登録なので、VLYR フィールドに初号の巻次・年月次を、PUB フィールドに初号出版日付を記入する。
3. 初号によらない書誌データが既に存在する場合は、新規入力を行わずに書誌修正を行う。
4. 初号が手元にあっても終号が手元にない場合は、VLYR フィールドに初号の巻次・年月次は記入しない。

解答: 4

解説:

VLYR フィールドへの初号巻次・年月次の記述は、初号による登録の場合、必須です。

2 【初号による雑誌書誌修正のポイントを理解する】(テキスト第7講「3. 書誌修正(初号)」から)

問題:

書誌検索の結果下記の書誌データがヒットした。手元に初号があるときの修正についての説明文で、【間違っているもの】はどれか。

<AN10223869> CRTDT: 19910109 RNWDT: 19950512
 GMD: SMD: YEAR: 19-- CNTRY: ja TTL: jpn TXTL: jpn ORGL:
 REPRO: PSTAT: c FREQ: a REGL: r TYPE: p
 ISSN: 09103651 CODEN: NDLPN: 00041783 LCCN: ULPN: GPON:
 TR: 生活指導研究 / 日本生活指導学会 [編]||セイカツ
 シドウ ケンキュウ
 VLYR:
 PUB: 東京 : 大空社
 NOTE: 記述は9号 (1992.7)による
 AL: 日本生活指導学会||ニホン セイカツ シドウ ガクカ
 イ <DA02504129>

1. 刊年1(YEAR1)が記入できる
2. 出版開始年(PUBD)が記入できる
3. 巻次・年月次(VLYR)が記入できる
4. 注記(NOTE)の「記述は9号 (1992.7)による」は「記述は初号による」に修正する

解答: 4

解説:

初号以外の号に基づいて作成された書誌データは、初号を所蔵している参加館が修正を行います。その際、初号主義の考え方の上で、ポイントとなる箇所を覚えておきましょう。

3 【雑誌書誌の修正に関する原則を理解する】(テキスト第7講「2. 書誌修正の原則」から)	
<p>問題: 雑誌書誌データの修正に関する説明として、【間違っているもの】はどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. より新しい号で変更になった出版者情報は、NOTE(注記)フィールドに記述する。 2. 記述の根拠としている号よりも古い号を発見した場合は、その号に基づいて書誌記述部分の書き換えを行う。 3. より新しい号でISSNが変更していたので、最新の情報によるISSNフィールドの書き換えを行う。 4. より新しい号を所蔵しているため、その情報源により書誌記述部分を正しく書き換える。 	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: より新しい号による書誌記述部分(タイトル、責任表示、出版者等)の修正は、行ってはいけません。</p>
4 【初号以外の号による雑誌書誌データの原則について理解する】(テキスト第7講「4. 書誌修正(初号以外の号)」から)	
<p>問題: 「初号以外」の号による雑誌書誌データの修正に関する説明として、【間違っているもの】はどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初号以外の号で責任表示に追加・変更があった場合は、最新の責任表示に修正する。 2. 初号以外の号で出版地・出版者に追加・変更があった場合は、それらのデータをNOTEフィールドに注記する。 3. 既存データが初号によるものでなかった場合、既存データの修正の根拠となった号についての注記をNOTEフィールドに記入する。 4. 責任表示の追加・変更があった場合、著者名リンクフィールドの追加・リンク作成も行う。 	<p>解答: <u>1</u></p> <p>解説: 初号以外の号での責任表示の追加・変更は、NOTEフィールドへの注記として取り扱います。</p>
5 【書誌修正の原則を理解する】(テキスト第7講「2. 書誌修正の原則」から)	
<p>問題: 次のフィールドのうち、初号を所蔵していなくても記入できるデータはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出版開始年(YEAR) 2. 初号巻次・年月次(VLYR) 3. 初号出版日付(PUB) 4. ISSN 	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 原則として、記述の根拠としている号よりも古い号を所蔵している場合は、より古い号によって各記述フィールドのデータを書き換えます。逆に、より新しい号を所蔵している場合は、書き換えを行ってはいけません。ただし例外として、ISSNなど一部のコードでは常に最新の情報に基づいて記入します。</p>

6 【書誌修正の原則を理解する】(テキスト第7講「2. 書誌修正の原則」から)

問題:

ある雑誌の5号(初号ではない号)を所蔵している(図左)。総合目録データベースを検索したところ、ヒットした書誌データ(図右)には「記述は6号による」という注記があり、手元の資料と出版者が異なっていた。この時、書誌修正で行う正しいものはどれか。



TR:やまがら通信 / バード・フレンド
協会編集||ヤマガラ ツウシン
PUB:松本 : 野草書房
NOTE:記述は6号 (1969. 春季)による

お知らせ
次号(6号)より、野草書房から発行致します。

1. VLYR フィールドを追加する。
VLYR: 5号 (1968. 冬季)-
2. PUB フィールドに5号の出版日付を追加する。
PUB: 松本 : 野草書房 , 1968-
3. PUB フィールドの出版者を5号の出版者に修正, NOTE フィールドに出版者変更の注記を追加する。
PUB: 松本 : 溪流出版
NOTE: 出版者変更: 野草書房 (6号(1969. 春季)-)
4. 責任表示が違うので, 別書誌データを作成する。

解答: 3

解説:

情報源の優先順位は、「初号に近いほど高い」が、雑誌書誌修正の原則です。総合目録データベースに既に作成されていた書誌の記述根拠号より初号に近い号があれば、書誌を再確認します。

7 【タイトル変遷の基準について理解する】(テキスト第7講「5. タイトル変遷の基準」から)

問題:

タイトル変遷の基準に関する説明として、【間違っているもの】はどれか。

1. 総合目録データベースは「個別タイトル記入方式」の原則に基づき、ある逐次刊行物のタイトルが変更した時点で、書誌データを新規に作成する。
2. タイトルの変更のうち、「重要な変化」の場合だけタイトル変遷とみなし、「軽微な変化」はタイトル変遷とみなさない。
3. タイトルの変化は、「重要な変化」であっても「軽微な変化」であっても、全てタイトル変遷とみなし、書誌データを新規に作成する。
4. 「軽微な変化」に該当するかどうかの判断は、コーディングマニュアルの該当部分の基準に照らし合わせて行う。

解答: 3

解説:

従属タイトルの変更についても、軽微な変化に該当しない場合は、タイトル変遷とみなします。

8 【タイトル変遷の認定, リンク形成について理解する】 (テキスト第7講「7. 変遷注記用データシート」から)	
<p>問題: 雑誌書誌データの変遷関係についての説明文で【間違っているもの】はどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タイトル変遷のタイプには「継続」「派生」「吸収」の3種類がある。 2. 書誌データ間のタイトル変遷を発見した場合は、書誌の「BHNT フィールド」「FID フィールド」にデータを記入する。 3. 書誌データ間のタイトル変遷を発見した場合は、変遷注記用データシートに記入して、国立情報学研究所に送付する。 4. 原本がタイトル変遷していても、対応する複製版のタイトル変遷は作成しない。 	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: タイトル変遷の認定, 及び書誌データとのリンク形成は, 送付された「変遷注記用データシート」に基づいて国立情報学研究所が行います。</p>
9 【その他のタイトルについて理解する】(テキスト補講2「その他のタイトルの記入法」から)	
<p>問題: その他のタイトルが初号, もしくは(記述の根拠となった)所蔵最古号に表示されている場合, 記述の仕方として正しいものは次のうちどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TR フィールドに記録されなかったタイトルは, タイトルの表示箇所に関わる「タイトルの種類」コードと共に VT フィールドに記録する。 2. 表示箇所に関わらず, 「タイトルの種類」コード=OH と共に VT フィールドに記録する。 3. タイトルの表示箇所に関わるコードは使用しない。 4. 和雑誌の場合, 表紙にあるタイトルは「タイトルの種類」コード=CV と共に VT フィールドに記録する。 	<p>解答: <u>1</u></p> <p>解説: その他のタイトルが初号もしくは(記述の根拠となった)所蔵最古号に表示されている場合には, TR フィールドに記録されなかったタイトルは, タイトルの表示箇所に関わる「タイトルの種類」コードと共に VT フィールドに記録します。</p>
10 【書誌データを削除する際の注意点を理解する】(テキスト補講3「書誌データ削除」から)	
<p>問題: 書誌データを削除予定データ化するにあたって, 必ず確認しなければならないものを【2つ】選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リンクしているタイトル変遷データがないこと 2. リンクしている著者名典拠データがないこと 3. リンクしている所蔵データがないこと 4. 「記述は○号による」の NOTE 注記がないこと 	<p>解答: <u>1.3</u></p> <p>解説: 書誌データの「削除予定データ」化の際には, (1)リンクしている所蔵データがないこと, (2)リンクしているタイトル変遷データがないこと, を必ず確認します。(著者名典拠データはリンクしていても構いません。)</p>

1 【登録の種類を理解する】(テキスト第4講「1.登録の種類」から)	
<p>問題: 次の文章の空欄に当てはまる正しい組み合わせはどれか。</p> <p>目録システムでは、総合目録データベースに求める書誌データがあれば【 (1) 】、なければ【 (2) 】する。</p> <p>1. (1)検索し (2)類似データに登録 2. (1)それを用い (2)新規にデータを作成 3. (1)著者名リンク形成し (2)再度検索 4. (1)それを流用し (2)書誌登録</p>	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 総合目録データベースの書誌データを検索した結果により、その後の手順が異なることを確認しましょう。</p>
2 【所蔵登録の手順を理解する】(テキスト第5講「1.所蔵登録の手順」から)	
<p>問題: 所蔵登録の手順として正しいものは、次のうちどれか。</p> <p>1. 書誌検索→総合目録データベースになく、参照データセットにヒット→所蔵登録 2. 書誌検索→総合目録データベースでも参照データセットでもノーヒット→書誌修正→所蔵登録 3. 書誌検索→総合目録データベースに類似書誌がヒット→所蔵登録 4. 書誌検索→総合目録データベースにヒット→所蔵登録</p>	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 手元の情報源から総合目録データベースを検索します。情報源と照合して求める書誌データであると判断でき、修正の必要がないことを確認できた場合は、所蔵データの登録を行います。総合目録データベースにそのものがヒットしなかった場合は、書誌修正や書誌登録の作業が必要です。</p>
3 【実際の表示と記入データの関係を理解する】(テキスト付録8「巻レベル・号レベル」から)	
<p>問題: 巻レベル・号レベルに関する記述として、次のうち正しいものはどれか。</p> <p>1. 「巻」と表記されていれば「巻レベル」,「号」と表記されていれば「号レベル」として記入する。 2. 3階層以上の表示がある場合は、最上位からの2レベルを巻レベル,号レベルとする。 3. 1階層の表示しかない場合は、「号レベル」として記入する。 4. 巻レベルの数字の後、その巻レベルに從属する号レベルの数字を角括弧「[]」に収めて記入する。</p>	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 所蔵データの記入方式は、実際に目録対象資料上に表示されている表現にかかわらず、巻レベル・号レベルの2階層と考えます。</p>
4 【所蔵データ記入法を確認する】(テキスト第5講「2.所蔵データ記入法」から)	
<p>問題: 昭和60年度版と平成3年度版を所蔵している場合、所蔵データの記入例として【正しいもの】はどれか。</p> <p>1. HLYR: 1985-1991 HLV: 60;3 2. HLYR: 1985-1985;1991-1991 HLV: 60;3 3. HLYR: 1985;1991 HLV: 60;3 4. HLYR: S60-H3 HLV: 60, 3</p>	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 所蔵範囲内に巻次変更がある場合には、HLYR, HLV 双方の巻次変更の位置にセミコロン(;)を挿入します。</p>

5 【所蔵データ記入法を確認する】(テキスト第5講「2. 所蔵データ記入法」から)	
<p>問題: 所蔵データの巻次の記入例として、【間違っているもの】はどれか。</p> <p>1. 1, 2, 4, 5, 6 2. 1-2, 4-6 3. 0, 2-9 4. 1-3, 4(), 5-7</p>	<p>解答: <u>1</u></p> <p>解説: 連続して所蔵している巻号は、その区間の先頭数字と末尾数字をハイフン (-) で結んで記入します。</p>
6 【所蔵データ記入法を確認する】(テキスト第5講「2. 所蔵データ記入法」から)	
<p>問題: 所蔵データの巻次の記入例として、【間違っているもの】はどれか。</p> <p>1. 1-5, 7(3-12), 9 2. 1-5, 7(2-3), 8(4), 9(1-6) 3. 1-5, 7(), 9 4. 1-5, 7(3)-9(12)</p>	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 不完全巻どうしをハイフン (-) で結ぶことはできません。 また、1つの所蔵データの中では、不完全巻の書き方は同じ方法で記入することになっています。</p>
7 【所蔵データ記入法を確認する】(テキスト第5講「2. 所蔵データ記入法」から)	
<p>問題: 所蔵データの年次の記入例として、【間違っているもの】はどれか。</p> <p>1. HLYR: 1950-2008 2. HLYR: 1961-1980;1981-1990 3. HLYR: 2000-2000 4. HLYR: 1961-1980, 1982-2000</p>	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 所蔵データの年次の記入は、「最古年次-最新年次」が原則となります(それが同一年次である場合も含みます)。 巻次変更があった場合には、HLYR フィールドの所蔵年次データについても、変更があった位置に、セミコロン (;) を挿入します。 所蔵巻次 (HLV フィールド) とは違い、間に欠号があっても記入法は変わりません。</p>
8 【所蔵データ記入法を確認する】(テキスト第5講「2. 所蔵データ記入法」から)	
<p>問題: 所蔵データの巻次の記入法として【正しいもの】はどれか。</p> <p>1. 修飾語(巻, 号, Vol. 等) はそのまま転記する。 2. 『3巻』に続いて『4巻1号』が発行された場合は、巻次変更となる。 3. アラビア数字以外の巻次(秋号, 元年, March 等) を数字に直してはならない。 4. 号レベルでの欠号がない場合、巻レベルのデータのみ記入する。</p>	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 所蔵データの記入に使えるのは、アラビア数字と、決められた記号(カンマ, ハイフン, セミコロン, 丸括弧) だけです。所蔵データ (HLV, HLYR) と書誌データ (VLYR) を混同しないように注意しましょう。巻レベル・号レベルから成る2階層の巻次の場合でも、号レベルに欠号のない「完全巻」と、欠号のある「不完全巻」では記録方法が違う点や、どんな時に「巻次変更」となるか、ならないかという判断基準等も、実際に所蔵登録する場合には必須の知識です。</p>

9 【所蔵データの更新について確認する】(テキスト第5講「4. 所蔵登録(更新)」から)	
<p>問題: 所蔵の更新について、【間違っているもの】はどれか。</p> <p>修正前 HLV: 2-3, 4(1-3) 刊行頻度 月刊</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巻1号から1巻12号を受入れた 修正後 HLV: 1-3, 4(1-3) 2 4巻4号から4巻12号を受入れた 修正後 HLV: 2-4 3 4巻4号から4巻6号を受入れた 修正後 HLV: 2-3, 4(1-6) 4 5巻1号から5巻6号を受入れた 修正後 HLV: 2-3, 4(1-3)-5(1-6) 	<p>解答: <u>4</u></p> <p>解説: 雑誌の所蔵データは適宜更新しなければなりません。 所蔵更新後の所蔵データも、規則に則った正しい形になっているか確認しましょう。選択肢2のように、新たに受入れたことによって不完全巻だったものが、完全巻になる場合があります。 不完全巻どうしは、ハイフン(-)で結ぶことはできませんので注意しましょう。</p>
10 【書誌流用入力を理解する】(テキスト第6講「2. 書誌流用入力(和雑誌・初号あり)」から)	
【書誌流用入力(初号なし)を理解する】(テキスト第6講「3. 書誌流用入力(和雑誌・初号あり)」から)	
<p>問題: 下記の参照データセットのデータを元に流用入力し、所蔵する1号の情報源に基づいて修正をした。その際の修正の方法で、【間違っているもの】はどれか。</p> <p><HP00718299> CRTDT:19960913 RNWDT:19960913 GMD: SMD: YEAR:1988 CNTRY: ja TTLL: jpn TXTL: jpn ORGL: REPRO: PSTAT: FREQ:a REGL: TYPE:p ISSN:09151273 CODEN: NDLPN:00071829 LCCN: ULPN: GPON: TR: スポーツ史研究 / スポーツ史学会//編 スポーツシケンキュウ VLYR: 1号(昭63年)- PUB: 東京 : スポーツ史学会 , 1988- PHYS: 冊 ; 26cm VT: OH: Japanese journal of sport history Japanese journal of sport history AL: スポーツ史学会 スポーツシ ガッカイ < ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TR フィールドの「//編」は手元の情報源にはないので、「//」を削除し「編」は補記した。 TR: スポーツ史研究 / スポーツ史学会 [編] スポーツシケンキュウ 2. 手元の情報源にないNDLPN(NDL雑誌番号)やISSNを削除した。 ISSN: _____ NDLPN: _____ 3. VLYRの年月次の記述方法が違うので修正した。 VLYR: 1号(昭63)- 4. 手元の情報源では裏表紙タイトルだったので、VT: BCに修正し、更に、英語タイトルなのでヨミを削除した。 VT: BC: Japanese journal of sport history 	<p>解答: <u>2</u></p> <p>解説: 参照データセットは他の目録作成機関で作成したものを総合目録データベースのデータの「形式」に合わせて変換したものであるため、総合目録データベースのデータとは記述の仕方が違う項目があります。 参照データセットに求める書誌データがヒットしても、情報源と合致しているか調べるだけでなく、必ず総合目録データベースの入力基準と合致しているか確認しましょう。</p>